

	<p>〒017-0292 小坂鉱山字尾樽部37-2 ☎ (0186) 29-3901 FAX (0186) 29-5481 ホームページ <a href="http://www.town.kosaka.akita.jp/">http://www.town.kosaka.akita.jp/</a> Eメール soumu@town.kosaka.akita.jp 類型 II-1 コード番号 053031</p>	<p>主な地域指定 庄城町村圏(ふるさと) 過疎 辺地 振興山村 地方拠点</p>	<p>一部事務組合加入事業 議員公務災害 火葬場 非常勤公務災害 常備消防 退職手当 し尿処理 ごみ処理 その他</p>	公営企業
				上水道 簡水 下水道 宅地造成 介護サービス
基本構想	平13~平22年度			
基本計画	平13~平22年度			

<概要>

(1) 面積(県下20位)

総面積 (平18.10.1)	耕地 (平18. 7.15)	宅地 (平18. 1.1)	山林 (平18. 4. 1)
178.00km <sup>2</sup>	8.95km <sup>2</sup>	2.45km <sup>2</sup>	142.17km <sup>2</sup>

(2) 人口(県下20位)

平18.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平19. 3.31
7,703	7,171	6,824	6,593
平19. 7. 1 高齢化率	35.3%	全国市町村要覧 H19年版 人口密度	37.0人/km <sup>2</sup>

(3) 世帯数

平18.10.1	平12.10.1	平17.10.1	平19. 3.31
2,613	2,566	2,511	2,658

(4) 有権者数(平19. 9. 2現在)

男	女	計
2,565	2,984	5,549

(5) 沿革

昭30. 4. 1 合体 七滝村、小坂町

<組織>

(1) 議会(平19. 9. 1現在)

議長	かめ だとしろ 亀田 利美	議員 議員定数	法定上限数 条例定数	18人 12人
副議長	ほそ ごく 細越 満			
任期	平20. 3.31	党派別 内訳	公1 共1 無所属10	

(2) 二役(平19. 9. 1現在)

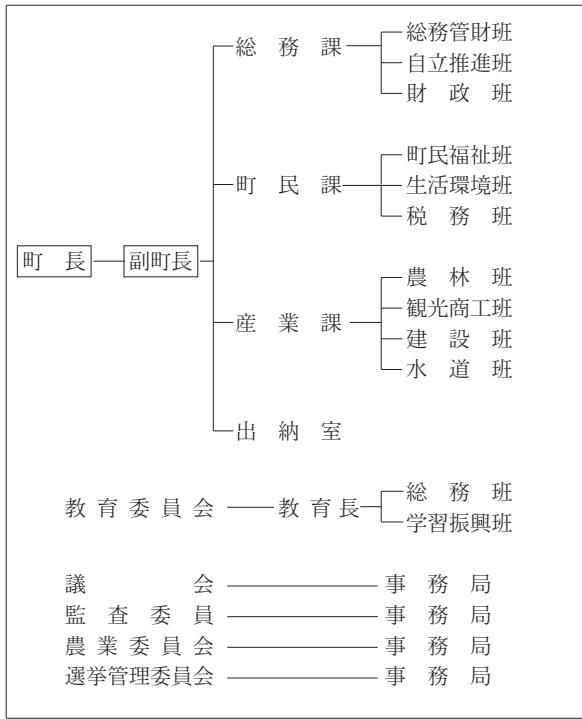
長	かわ ぐち 川口 博 (5期~平22.4.23)	副町長	おがさ わら 小笠原 隆一
---	--------------------------------	-----	------------------

(3) 職員数(平19. 4. 1現在)

区分	職員数	左の職別内訳	区分	職員数
普通会計	77		一般行政職	63
(うち施設関係)	(15)		技能労務職	6
人口千人当たり	11.68		企業職	2
同類似団体	12.20		消防職	—
公営事業会計関係	8		教育職	1
計	85		その他(内税務職)	13(4)

(祭・行事) • 十和田湖冬物語 (2月) • ヒメマス稚魚の放流 (5月) • アカシアまつり (6月) • 十和田湖山開き (6月)  
 • 十和田湖湖水まつり (7月) • 康楽館歌舞伎大芝居 (7月) • 小坂七夕祭 (8月) • 十和田湖国境祭 (9月)  
 • 小坂ワイン祭 (9月)

<行政機構>



<産業・経済>

(1) 産業構造

(百万円・人・%)

区分	総生産額(平16年度)	就業人口(平17.10.1現在)
第1次	2,044	6.5
第2次	14,406	45.5
第3次	15,175	48.0
分類不能		2
計	31,625	100.0
		3,090
		100.0

(2) 一人当たり分配所得

(16年度)

1人当たり 分配所得	2,572千円
県下 3位	

(3) 主要農産物(平17年)

(千万円)

順位	品名	生産高
1	米	36
2	野菜	9
3	肉用牛	6

(4) 主要製造業(平17年)

(百万円)

順位	品名	製品出荷額等
1	プラスチック	866
2	—	—
3	—	—

## <財政>

### (1) 決算収支(普通会計)

(百万円)

区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平16決算	4,000	3,952	49	24	△ 104	△ 119	376	5,528
平17決算	4,068	3,949	119	119	95	87	350	5,289
平18見込	4,369	4,212	156	156	37	95	476	5,036

### (2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

区分	18決算見込 (普通会計)	対前年比 (決算間比較)	19当初予算 (普通会計)	対前年比 (当初間比較)
地方税	768	8.8	734	16.1
地方交付税	1,611	△ 9.3	1,530	△ 5.6
国県支出金	634	45.7	956	36.4
地方債	384	△ 4.5	378	△ 4.1
歳入合計	4,369	7.4	4,316	4.7
義務的経費	1,775	△ 3.9	1,800	△ 1.6
人件費	737	△ 8.1	738	△ 2.3
扶助費	296	2.1	329	△ 1.5
公債費	742	△ 1.9	733	△ 1.1
物件費	603	△ 2.6	598	△ 2.1
投資的経費	688	49.6	992	37.6
普通建設補助	371	181.1	609	48.9
事業費単独	315	△ 1.9	383	23.2
歳出合計	4,212	6.7	4,316	4.7

### (3) 主要指標

区分	18年度見込	17年度	類似団体 (17年度)
標準財政規模	2,363百万円	2,358百万円	2,414百万円
歳出決算倍率	1.78倍	1.67倍	1.54倍
経常収支比率 (含減税補てん債、臨時財政対策債)	93.7%	94.5%	85.8%
財政力指数 (3ヵ年平均)	0.31	0.30	0.42
実質収支比率	6.6%	5.1%	5.5%
公債費比率	16.4%	17.0%	13.6%
" (含債務負担行為)	18.3%	18.8%	
公債費負担比率	22.6%	23.5%	17.9%
起債制限比率	13.3%	13.2%	9.3%
地方債現在高倍率	2.13倍	2.24倍	1.89倍
税の徴収率	93.8%	93.2%	94.2%
積立金現在高	476百万円	350百万円	1,280百万円
うち財調・減債基金	254百万円	133百万円	640百万円
実質公債費比率	19.0%	18.0%	14.5%
ラスパイレス指数	89.5	89.6	

\*ラスパイレス指数の欄中「18年度見込」はH19.4.1現在、「17年度」はH18.4.1現在

### (4) 財源及び支出の状況(構成比) (%)

区分	18年度見込	県平均 (18年度)	17年度決算	類似団体 (17年度)
一般財源	59.3	63.9	65.9	67.1
自主財源	35.0	29.0	30.9	37.5
義務的経費	42.1	45.1	46.8	42.7
投資的経費	16.3	14.6	11.6	14.6

### <公共施設整備状況> (18年度) (%)

区分	当該団体	類似団体 (17年度)
道路	改良率	38.0
	舗装率	56.0
公園	人口1人当たり面積(m <sup>2</sup> )	19.7
ごみ	収集率	98.2
し尿	収集率	62.5
上水道等	普及率	95.5
下水道等	普及率(処理人口)	24.2
	水洗便所設置率	53.8
公営住宅	世帯数比率	27.2

- (町の木) • ベニヤマザクラ
- (町の花) • アカシアの花
- (町の魚) • ヒメマス
- (名所・旧跡) • 十和田湖・小坂鉱山事務所・康楽館・七滝  
・紫明亭・発荷峠・笹森展望所・樹海ライン・天使館  
・中小路の館
- (名産・特産品) • ヒメマス・小坂ワイン「樹海」  
・アカシアクラフト・アカシア蜂蜜・竹の子・長根みそ  
・キャベツラーメン・桃豚・山ズドウジュース

### <教育・医療・福祉・その他>

- 教育の欄中( )は分校数で内書
- 福祉の欄中「保育所」以外の区分は全て市町村立施設
- 福祉の欄中( )は公共施設状況調査におけるあん分数値で内書
- その他の施設中( )欄は市町村立施設で内書、公民館は全て市町村立

教育 (19. 5. 1)	区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
	施設数	0	3 (0)	2 (0)	1 (0)
医療 (19. 3.31)	区分	病院	診療所		
	施設数	0 (0床)	3 (0床)		
福祉 (18.10. 1)	区分	保育所	特養老人ホーム	養護老人ホーム	老人福祉センター
	施設数	2	0 (0)	0 (0)	1 2
その他施設 (19. 3.31)	定員(人)	170	0 (0)	0 (0)	
	施設数	0 (0)	3	1(1)	1(1)

### <平成19年度主要施策>

(百万円)

- |                              |     |
|------------------------------|-----|
| ○町道上向1号線改良事業                 | 85  |
| ○町道成森山崎線災害防除事業               | 30  |
| ○バイオマスタークタウン推進事業 (菜種油搾油施設整備) | 21  |
| ○大規模養豚団地第三農場排泄物処理施設建設        | 578 |
| ○生ゴミ分別収集及び堆肥化推進事業            | 11  |

### <今後の主要課題>

- 行財政改革の推進
- 循環型社会の構築
- 少子・高齢化対策
- 上下水道の整備促進